

議事録

公開	一部公開	非公開	部分 非公開 理由	東御市情報公開条例第7条のため		
			保存期間	30()・10・5・3・1・隨		
			作成日	令和7(2024)年12月1日(月)		
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属	企画振興課企画政策係
					職・氏名	主査 西村一希 印

会議等の名称	令和7年度 第4回まちづくり審議会	開催日時	令和7年11月27日(木) 午後 6時30分～ 午後 7時30分
主催者(事務局)	企画振興課	場所	本館2階全員協議会室
出席者	馬場正人、花岡裕子、大谷美知子、北沢達、小林利佳、重原君江、 清水千枝、土屋裕、羽田司、宮原則子、森澤隼門、安原龍太、 中村企画振興部長、上野企画振興課長、荒井企画政策係長、西村		
欠席者	尾山直樹、宮嶋千春、依田繁二		

議題	(審議事項) ・令和6年度東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略 資料1 KPI実績について ・令和6年度総合計画進行管理・政策評価の結果について 資料2 (説明事項) ・地方創生関係交付金に係る事業の効果検証について 資料3
決定事項	
次回への検討事項	
次回開催	(日時)未定 (場所)

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
1 開会	花岡職務代理者	(開会)
2 会長あいさつ	馬場会長	本会議では「総合戦略のKPI実績」及び「総合計画政策評価」について審議し、本日答申する予定。また、「地方創生関連交付金に係る事業の効果検証」について説明があるようなので意見交換をしていく。
4 審議事項	西村	(令和6年度東御市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略KPI実績について説明)
		(意見なし)
	馬場会長	本件については、事務局案のとおり可とすることで、当審議会として答申することとしてよいか。
		(委員了承)
	中村部長	本件については、事務局から市長へ報告する。
	西村	(令和6年度総合計画進行管理・政策評価の結果について説明)
		(意見なし)
	馬場会長	本件については、事務局案のとおり可とすることで、当審議会として答申することとしてよいか。
		(委員了承)
	中村部長	本件については、事務局から市長へ報告する。
	西村	(地方創生関係交付金に係る事業の効果検証について)
	委員	この資料を見ただけでは、何を判断したらよいかわかりにくい。
	委員	外部有識者の意見はすべてが埋まらなくてもよいか。
	西村	必ずしも記載が必要ではない。
	委員	認知度ランキングの出典が知りたい。また、19市中19位であることにショックを受けている。
	中村部長	認知度ランキングは（株）ブランド総合研究所発行の「地域ブランド調査2025ハンドブック」で確認している。
	委員	人口の社会増減数の詳細を知りたい。
	委員	シティプロモーションの一環として、オリンピックのアメリカチームの湯の丸の来訪など広く発信できればよかったのではないか。メディアへの情報提供が不足していたなかつたか。
	中村部長	アメリカチームの来訪については、先方より情報発信の制限があり、情報共有できなかつた。ただ、後日談として発信することは許可をいただいているため、有効に活用していきたい。
	委員	判断基準がわかりづらいので、判断に至った経緯や理由を補記した後に意見を募ったうどうか。
	上野課長	内容を補足し、郵送等でご意見を募るよう対応させていただく。
	委員	域内消費額が増えた要因として、宿泊数が増加した以外に何が考えられるか。
	中村部長	コロナ禍の実績値を設定したと考えられるため、低い目標設定であったことも相まって目標値を大きく上回っていると考えられる。

	委員	事業実施による事業効果を図るために、事業実施前のKPIが把握できれば、そちらも参考に意見をしたい。
	委員	資料にある事業は今回評価して、来年度は全く新しいものになるということか。
	西村	事業実施後、3年、または5年の評価期間が決まっている。評価期間が終了した事業については、一覧から削除され、本交付金を活用して新たに取り組む事業は追加されることになる。
6 その他	西村	本年度の会議は今回で最終となる。また、委員任期は2年間であり、今年度が2年目にあたるため任期終了となるが、来年度以降については、個人及び団体あてに改めて推薦を依頼させていただく。
7 閉会	花岡職務代理者	(閉会)